

1. JUDOKA REUNITE BLANK BILL
Judo instructor reunited with former students

The city is getting ready for the 1998 Winter Olympics and the judo community is celebrating the return of a former student who has become a world champion.



第1回インターナショナル（昨年度）カムループス柔道トーナメントにおける。

1998年2月7日号 現地新聞の報道

試合の大成功を伝える「TheDailyNewsKamloops」
写真左側は試合中の東海中学3年金刺廣長選手

英文和訳

柔道指導者

25年前の教え子たちと出合いの喜び

高濱久和が初めてカムループスで柔道を教えてから、25年が経ちました。しかし、黒帯7段の彼が日本人の仲間と会話の中でカナダの事を言い始めると、必ずこの町の話になる。“彼の思い出の80%か90%はカムループスにある。”と、高濱の通訳をするリチャード・長沢は言う。カムループスは、高濱にかなり影響を与えたが、その逆に、カムループスも高濱から相当の影響を受けたのだ。カムループスの柔道クラブの会長であるヘンリー・上田は、高濱と名古屋の彼の子供柔道家たちを、土曜日のリバーサイド大競技場で行われるカムループス柔道トーナメントへ温かく迎え入れた。日本人チームの存在は、他の西カナダやアメリカからのチームを魅きつけていた。

この25年間で、カムループスがどれほど変化したかは、柔道人口とトーナメントへの参加者の増加を見れば明らかである。しかしながら、高濱は、人口の増加と街の発展以上の柔道熱に目を見張っていた。“町はどんどん大きくなっているし、道場も昔は小さいものだったが、今ではとても大きくなっている。彼らの心の中には以前と変わっていない。と、高濱は言う。

柔道の試合中、柔道家はたとえ究極の勝利に重きを置くといっても、柔道はむしろ精神の格闘技のようである。

高濱が引率してきた柔道の学生達は、初めての外国旅行であるが、自分と同じように外国の友と友情を築き上げることが出来れば・・・と、願っている。彼らは、カムループスでのホームステイの後、バンクーバーやロスアンゼルスへ教養のための観光旅行をする。

“もし、彼らが柔道をするためだけにここへ来たとしたら、彼らは文化の違いを知ること出来ないだろう。彼らは、3都市を訪れることによって、多くの経験を得ることが出来る。”と、高濱は言う。

“人生の中には、柔道以外にも重要なことは沢山あるが、やはり柔道は一生続けられる楽しみである。試合は、柔道のたった1つの側面にすぎない。残りは、格闘技を肉体的と同時に精神的なものに捉えるという目標をめざすことにある。”と、高濱は語る。“柔道は、ただ勝つためだけではない。礼儀作法は大変重要なもので、お互いに敬意を払わなければならない。”と、高濱は言う。高濱の柔道一行は、いま行われている長野オリンピックを遠く離れたこのカムループスの地で、テレビを通して観戦する。高濱は、“オリンピック精神を選手達に浸透させれば・・・”と、願っている。